

学校だより 磯松 4月号

生活二題： 明るく元気なあいさつをしよう。 時間を守り、機敏な行動をしよう。

子供に島立ちの力を 人としての温もりを 柏木 博之

1時間目、小学1・2年生の三人が生活科の学習で校長室にびくびくどきどきしながら来ました。「入ってもいいですか」の声が小さかったので「もう一度大きな声で言ってごらん」と言うことができました。

「校長先生の仕事は何ですか？」と聞かれました。答えをすぐ言ってあげるのは簡単です。「どんな仕事があるか一人一個ずつ考えてごらん」と、逆に質問して少し考えてもらうことにしました。

2年生の窪田心奈さんが、「お父さんと同じで資料を作ること」と言いました。「正解!」。お父さんの仕事ぶりを良く見えています。

1年生の野口裕菜さんが、私の仕事で大切な「みんなを見ること」と言ってくれました。入学したばかりの1年生にしっかり観察されています。

同じ1年生の林京くんが首をひねっていました。「昨日の3・4時間目にしたことを思い出してみて」とヒントを言いました。そしてズバリ「話すこと」と答えてくれました。

2時間目には5年生の平田紗璃奈さんが来ました。「家庭科でお茶を入れたので、飲んでください」とうれしい10時のお茶です。「おいしい!」「家で復習してください」といって湯飲みを返しました。

このような学習活動を毎時間繰り返して、子供たちはその能力を少しずつ少しずつ向上させています。子供は自然に力を向上させるのではなく、教育という営みの中で成長します。このことを私たち教職員が自覚し、硫黄島の子供たちが島から離れても、その子なりに能力が発揮できるようになってほしいです。

そこで、本校は教育目標を今年度から次のように変えました。

子供に島立ちの力を 人としての温もりを

教育は手品ではありません。瞬時に変わる事などほとんどありません。砂場で砂山を作るように、砂上の楼閣のように、作っては崩される取り組みの繰り返しです。そのような行為の中から確かな教育が生み出されると思っています。

平成26年度も三島小中学校は全力で教育に取り組んでいきます。硫黄島で育まれる能力が子供たちにとって頼もしい力になると信じています。皆様のご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

三島小中学校の新しい仲間です

3月に転出や高校進学、しおかぜ留学終了により、島を離れる子どもたちや職員を見送り、とても寂しい思いをしましたが、新年度に入り、転入生、新しい職員を迎え、学校に明るさと活気が戻ってきました。これからどうぞよろしくお願いいたします。

【転入職員】

山元 郁花 (小学1・2年担任) 林 朋 (小学5・6年担任)
野口 裕二 (中学2年担任) 久保田 真澄 (中学校副担任)

【新入生】

林 京 野口 裕菜 (小学1年生)

【転入生】

大町 獅音 (小学3年生)

交通安全教室

駐在所の松藤茂さんの指導のもと交通安全教室が行われました。子どもたちは、安全な自転車の点検や乗り方、横断歩道の渡り方を学習しました。事故に遭わないように、みんな真剣に訓練をしました。日常生活に生かしてほしいです。



第68回入学式

7日(月)に第68回入学式が行われました。本年度は、小学1年生として林京さん、野口裕菜さん、中学1年生として樋渡哲太さんの3人が新たな学校生活への目標や希望を胸いっぱいに入りました。式の中では、これからの小学校・中学校生活に向けての希望に満ちた表情が見られました。学習や運動に精一杯取り組んでくれるものと期待しています。ご多用中、御出席いただきました保護者や地区の皆様方、本当にありがとうございました。



児童生徒会歓迎会

21日(月)に、「三島小中学校児童生徒会歓迎会」がありました。児童生徒会の本部役員が主体となって自分たちで準備を進めました。会では、自己紹介や、「ネーチャーゲーム」、「震源地」などの楽しいレクリエーションがありました。和やかな雰囲気の中でお互いが打ち解け、みんなで力を合わせて26年度の三島小中学校をスタートさせるのにふさわしい会となりました。



PTA総会

16日(水)にPTA総会が開かれました。皆様の御協力のもと、円滑に総会を終えることができました。本当にありがとうございました。

なお、下記のように新役員の方々が決まりましたのでお知らせいたします。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。 ※敬称略

役員	氏名	役員	氏名
会長	佐藤 浩幸	書記	野口 裕二
副会長	樋渡 俊一	会計	窪田 真一
学級理事	小1・2年	会計監査員	平田 政昭
	小3・4年		安永 孝
	小5・6年	補導員	松藤 茂
	中1年	地区長	安永 孝
	中2年	総代	横山 毅
	中3年	婦人会長	徳田 幸子
準会員理事	徳田 保		
	長濱 義人		